

# 「首都圏つきがた会」が発会



初代会長に 曾山 孝一氏を選出



上野 精養軒

10月20日、上野精養軒において設立総会が開催され首都圏つきがた会が発会しました。当日の参加者は150余名の会員の内81名と首都圏西蒲原会の吉田貞次会長をはじめ村側から和平議長、深澤副議長、田辺農委会長、関根商工会長、野内農協理事を来賓に迎え、また、月潟小唄の会からは9名が協賛団体として参加頂き、主催者側も含め総勢102名でありました。

総会では首都圏つきがた会の会則を承認した後、役員の人選が行われ、初代会長に釣寄出身の曾山孝一さんが選出されました。

副会長や幹事等の人事については会長が指名する規定とされておることから会長に一任することとしました。

その後、平成14年12月末迄の事業計画案並びに予算案を承認し総会は終了しました。

第2部の祝賀会は曾山会長の開宴のあいさつで始まり、歓談が続く中、月潟小唄の会の方々による月潟小唄と月潟音頭の踊りが披露され宴もたけなわに。

また、越乃寒梅やコシヒカリ、新高梨、梨ヨーカン、テレホンカードなど郷土物産品の抽選会や次から次へと登壇するカラオケで最高潮となり閉会時刻も相当過ぎたところで全員に呼びかけての佐渡おけさでフィナーレ、そして万才三唱、閉宴のあいさつで幕切れとなりました。

参加された会員の方々は、それぞれテーブルを廻り、友人や同郷の人と話を交わす光景が随所に見られ司会者の声も届かない程の賑わいが続く中、早くも次回、また参加したいなどの声もアッチコッチから聞こえておりました。

会員募集の紹介に際しご協力を頂きありがとうございました。随時受け付け（窓口、総務課）もしておりますので加入を希望される方がありましたらご連絡下さい。

（本年度分の会費は徴収しませんが来年以降年会費は3,000円です。）

# みんなて考えよう市町村合併

## 第2回 新潟地域合併問題協議会

### 新津市、小須戸町が加わり12市町村で

第2回目の任意協議会が10月25日に開催され規約の改正と予算が承認され、新津市と小須戸町が加わって12市町村の構成となりました。

このあと、合併協議の全体像や進め方を確認するための「協議項目と協議方法」と「今後の協議予定」が提案され、それぞれ承認されました。

協議項目は、合併の期日や地方税、各種事務事業などの取扱い外全部で17の行政制度と市町村建設計画の2本の柱とし、協議方法としては原則的に事務局で原案を作成し、任協の協議に付すが、合併の方式、期日、議会議員の任期や定数、地方税、地域審議会の取り扱いなど5項目については直接任協の協議に付すこととしたものです。

今後の協議予定では次回から行政制度や合併建設計画案の作成方法について協議に入ることとし、来年の9月をめどに今後7回程度の開催の中でまとめたいとしておるものです。

最後は、初回の会合で要望のあった田園型政令指定都市実現を目指した決議が行われ、12市町村による政令指定都市を目指した広域合併に向けての方向性が明らかとなったところです。

なお、第3回協議会は12月下旬の予定です。

※ 12市町村の人口及び面積

人口 769,395人 (H12年国調数値)  
面積 613.81km<sup>2</sup>

